



令和7年度 東しゃこたん漁業協同組合 生産部
働き方改革推進支援助成金事業

実施報告書

概要版

事業概要

■事業の実施背景

当組合が所在する地域では、少子高齢化の進行により、生産年齢人口の減少や漁業者の高齢化が進んでいます。その影響から、組合員の皆さまにおいても、後継者の確保や人手不足といった課題を感じる場面が増えています。

また、人手不足により、業務負担が個々の漁業者および従業員に集中しやすく、経営や働き方の面でも将来を見据えた対応が求められる状況となっています。

こうした状況を踏まえ、本事業では、組合員が取り扱う水産物の販路拡大と認知度向上を目的に、都心部で開催される大規模展示会へ出展します。新たな取引先との接点づくりを通じて、組合員の皆さまの経営の安定や、今後の漁業経営を考える一助となることを目指します。

■事業概要

事業名	東しゃこたん漁業協同組合働き方改革推進支援助成金事業
目的	本事業は、展示会出展による認知向上や販路拡大、新規顧客獲得を通じて、組合が漁業者から仕入れる水産物の取扱量増加を図ることで、組合員の収入向上や経営安定化につなげ、働き方改革の推進に寄与することを目的とします。
出展	ジャパンインターナショナルシーフードショー2025 主催：一般社団法人 大日本水産会
会期	令和7年8月19日(水)～8月21日(金)
会場	東京ビッグサイト（東京都江東区有明3丁目11-1）
来場者数	27,932名（前回25,022）

出展報告 (ジャパンインターナショナルシーフードショー2025)

■出展ブース

積丹半島の漁業環境や、北海道の中での立地が来場者に伝わるようなブースを制作しました。



ブースの様子①



ブースの様子②



来場者への説明の様子



会場の様子

■パンフレット制作 (商品紹介)

積丹半島で水揚げされる水産資源を活用した、当組合の加工品について、パンフレットに整理し、来場者へ説明するためのツールを作成しました。



出展成果

■ 出展の成果

名刺交換
105枚

サンプル提供
2社

見積もり提出
3社

商談継続中
1社

■ 働き方改革につながる成果

- ・これまで接点のなかった事業者と直接話す機会を得ることができ、新たな取引先候補とのつながりを持つことができました。
- ・新規顧客獲得や販路拡大に向けた取り組みを行い、将来的な売上向上や経営の安定につながる土台づくりに寄与する事業となりました。
- ・経営の安定は、賃金水準の検討や新規雇用、業務負担の軽減といった労働条件改善を検討するための前提となるため、本事業は、働き方改革を進めていくための基盤づくりにつながる取り組みとして位置づけられます。

■ 今後の展望

- ・展示会を通じて得られた新規顧客や取引先候補との接点を活かし、継続的な情報提供やフォローアップを行っていきます。
- ・これらの取組を通じて、将来的な取引につながる関係構築を進め、販路拡大や売上の安定化を目指します。
- ・販路拡大や経営の安定化を図ることで、組合員の経営基盤の強化につなげていきます。
- ・経営環境の改善を通じて、賃金水準の検討や新規雇用、業務負担の軽減といった労働条件改善に向けた取り組みを段階的に検討していきます。
- ・本事業で得られた成果や課題を踏まえ、今後も働き方改革の推進につながる取組を継続していきます。